

トルコ中銀は政策金利を市場の予想 通り 15%に引き上げた ファンデ ィング・ストラクチャーも簡素化

- トルコリラ特別レポート -

2020年11月20日

広瀬 隆雄



本レポートは情報提供を目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

マネーパートナーズは、本レポート記載の情報の正確性、確実性等を保証するものではなく、本レポートに基づいて被ったいかなる損失・損害についても一切の責任を負いません。

投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断にて行っていただきますよう、お願いいたします。

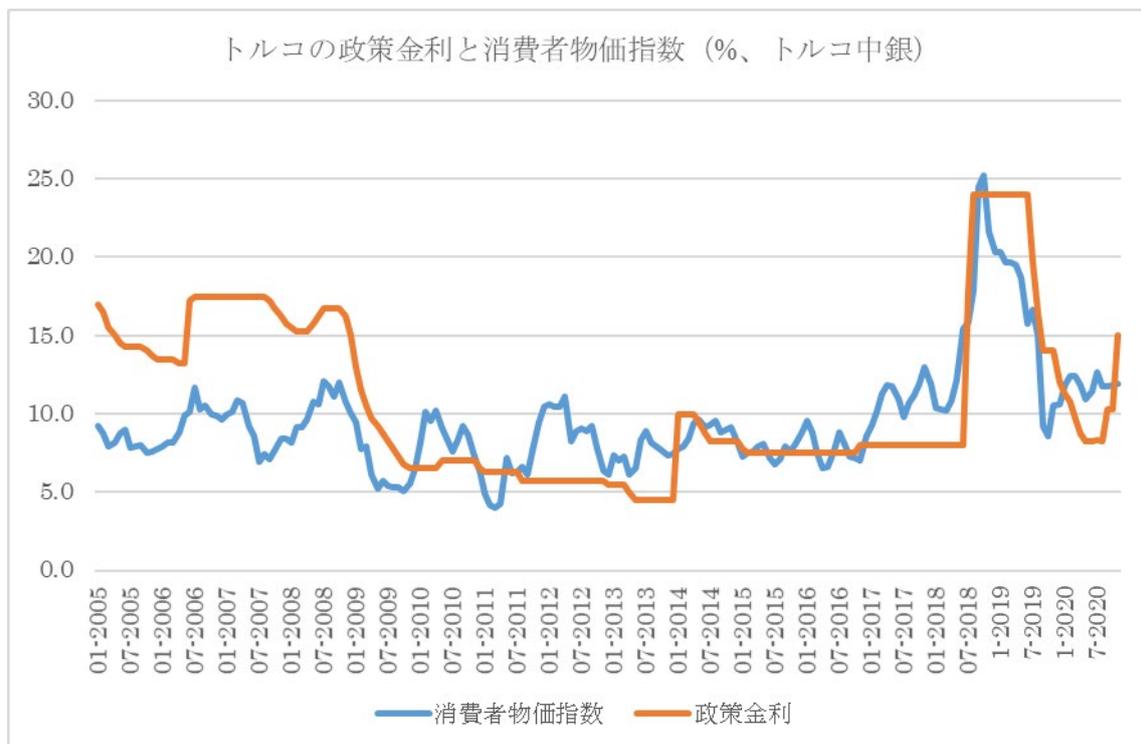
本レポートの無断の複製、転載、販売等を禁止します。

トルコ中銀は政策金利を市場の予想通り 15%に引き上げた ファンディング・ス ラクチャーも簡素化

■トルコ中銀は政策金利を据え置き

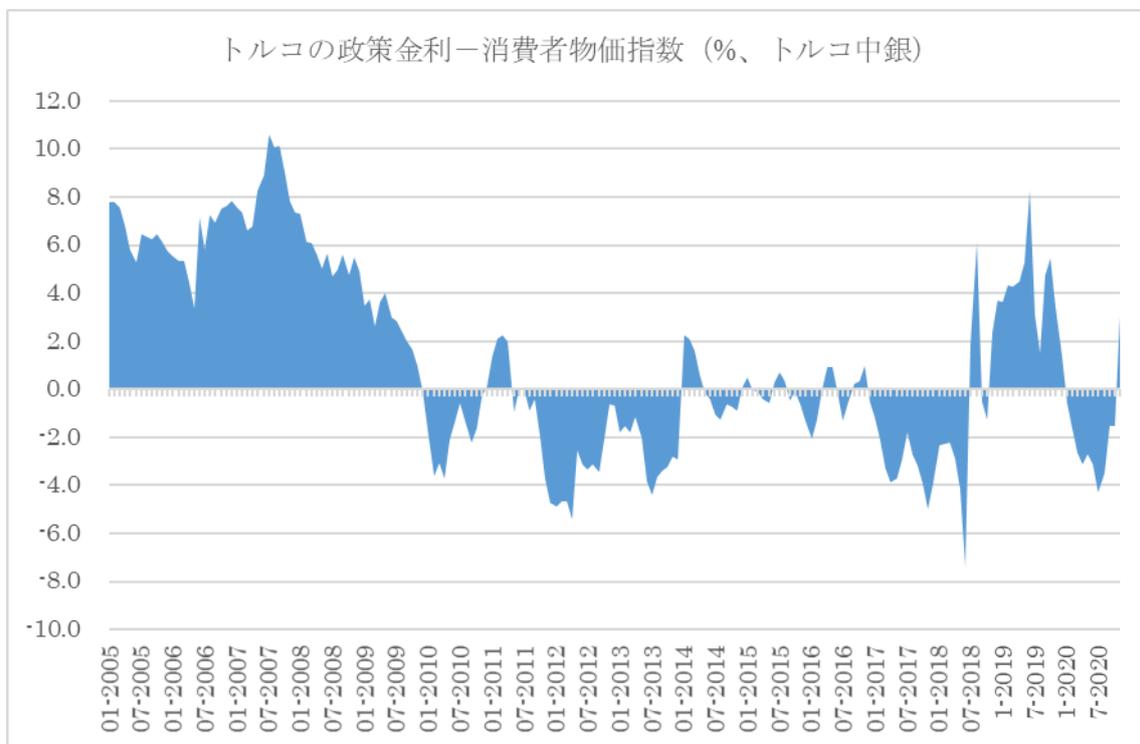
11月19日トルコ中銀が大方の予想通り政策金利（オレンジ色）をこれまでの10.25%から15.0%へ引き上げました。声明文の中で「インフレ期待を抑え込みインフレの鎮静化を目指す」ことが明記されました。

現在のトルコの消費者物価指数（水色）は11.9%なので物価の水準に比べて3.1%高い水準に政策金利が引き上げられたわけです。これは**保守的な金利政策だと評価できます**。



エルドアン大統領は経済成長を優先することで知られた人物です。GDP 成長率を高く維持するために、しばしば為替を犠牲にすることも辞さなかったわけです。

その関係で政策金利はしばしばインフレ率より低く設定されてきました。それを示したのが下のチャートです。これがマイナス圏にあるときは「為替よりも経済成長を取る金利政策」だと言えます。



今回は久しぶりに政策金利の設定が消費者物価指数を上回っており**トルコリラ防衛のスタンスをハッキリ打ち出した**カタチになりました。

■ファンディングの一本化

今回、利上げの発表とともにトルコ中銀は8月以降行ってきた複雑なファンディング・ストラクチャーをスッキリ整理し、政策金利一本に絞り込むと発表しました。これにより金利政策の透明性が増すと思われます。

■トルコ中銀、財務相の刷新

今回の利上げ発表に先立ちトルコ中銀の総裁がムラト・ウイサル氏からナージ・アーバル氏に交代しました。アーバル氏はかつて財務相をつとめたことがあります。

またエルドアン大統領の娘婿のベラト・アルバイラク財務相も健康上の理由で辞任を表明し、リュトフィ・エルバン氏が着任しました。エルバン氏は交通相、副首相などを歴任した人です。

市場関係者はこれらの相次ぐ人事の刷新を見て（エルドアン大統領は本気でトルコリラのテコ入れに乗り出した）と感じています。

■ドル安も追い風

これは直接、トルコには関係ない事ですが米国の大統領選挙で民主党のジョー・バイデンが勝利し、来年1月末から民主党政権がスタートします。市場関係者は「バイデンはトランプよりも突拍子もない政策を突然打ち出す可能性は低い」と考えています。そのことはこれまで米ドルに含まれていた**イベント・リスクに対するプレミアムが剥げる**ことを意味し、それはいままでより少しドル安になることを示唆しています。

加えて米国連邦準備制度理事会(FRB)は当面緩い金利政策を維持すると考えられているため、景気の実勢に比べて低すぎる水準に政策金利が据え置かれる可能性が高いです。そのことは「**好景気のドル安**」を招くリスクあります。

米国の機関投資家は**ドル安、低金利局面ではより有利な投資先を求めて国内の投資機会から海外へと資金を分散させる習性がある**ことで知られているのでこれもトルコリラを含めた新興国通貨にとって追い風です。

執筆者情報

広瀬 隆雄 (@hirosetakao)

1959年 広島県生まれ

1982年 慶応大学法学部政治学科卒業

1986年 三洋証券株式会社入社

1988年 S.G.ウォーバーグ証券会社(現UBS証券会社)入社

1996年 ハンブレクト&クィスト証券会社(現J.P.モルガン証券会社)入社

2003年 投資顧問会社・コンテクスチュアル・インベストメンツLLCを設立。

現在、現地米国でSGウォーバーグ(現在のUBS)、H&Q、JPモルガンと、常にADRに関連した業務に従事。長年、外国株式関連業務に携わっており、特にBRICsをはじめとした新興国市場に詳しい。米国フロリダ州在住。

<https://note.mu/hirosetakao/m/m68d7ed5c9b0f>

リスク等の広告記載事項

パートナーズ FX、パートナーズ FXnano および CFD-Metals は、取引時の価格またはスワップポイントの変動、およびスワップポイントは支払いとなる場合があることにより、売付時の清算金額が買付時の清算金額を下回る可能性があるため、損失が生じるおそれがあります。また、証拠金の額以上の投資が可能のため、その損失の額が証拠金の額を上回るおそれがあります。売付価格と買付価格とには差額(スプレッド)があります。

取引手数料は無料です。ただしパートナーズ FX およびパートナーズ FXnano の受渡取引に限り、1 通貨単位あたり 0.10 円の手数料をいただきます。

パートナーズ FX およびパートナーズ FXnano の取引に必要な証拠金は、取引の額の 4%以上の額で、証拠金の約 25 倍までの取引が可能です。法人コースの証拠金は、為替リスクを想定し通貨ペアごとに当社が定める額と、金融先物取引業協会が算出した通貨ペアごとの為替リスク想定比率を取引の額に乗じて得た額のうちいずれか大きい額とします。為替リスク想定比率とは、金融商品取引業等に関する内閣府令第 117 条第 27 項第 1 号に規定される定量的計算モデルを用い算出します。

CFD-Metals の取引に必要な証拠金は、取引の額の 5%以上の額で、証拠金の約 20 倍までの取引が可能です。国内市場有価証券の売買等に当たっては、最大で約定代金の 2.75%の手数料(消費税込み)、最低手数料は取引形態等により異なり最大で 2,750 円(消費税込み)をいただきます。国内市場有価証券等は、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者等の信用状況(財務・経営状況を含む)の悪化等それらに関する外部評価の変化等を直接の原因として損失が生ずるおそれ(元本欠損リスク)があります。

取引開始にあたっては契約締結前書面を熟読、ご理解いただいた上で、ご自身の判断にてお願い致します。

お問い合わせ先

株式会社マネーパートナーズ(金融商品取引業者・商品先物取引業者)

金融商品取引業の登録番号: 関東財務局長(金商)第 2028 号

加入協会: 日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会 日本商品先物取引協会

〒106-6233 東京都港区六本木 3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー33 階

各種お問い合わせはこちら: <https://www.moneypartners.co.jp/support/info/>